



図書館だより

5
2011 50
VOL.

お知らせ 大活字本コーナーができました

大活字本のコーナーが雑誌棚前にできました。本の冊数もさらに充実しましたので、大きな活字で印刷されて読みやすい大活字本をどうぞご利用ください。
(お探しの本が大活字本になっているかどうかなど、お気軽にお問い合わせください)



お知らせ 新しい雑誌が入りました

4月より次の雑誌を新しく受入れました。
・『いきいき』2011年4月号～(月刊)
・『STORY』2011年4月号～(月刊)
・『電撃文庫 magazine』2011年5月号～(隔月刊)
上記の雑誌の受入により、次の雑誌は以下の号をもって受入を終了いたします。
・『CDジャーナル』2011年4月号
・『装苑』2011年5月号



この日なんの日?

平成23年

5月7日



常歩無限

末永雅雄



『末永雅雄先生没後20年』

大阪狭山市出身の末永雅雄先生(1897-1991:考古学者・本市名誉市民)は、石舞台古墳などの発掘調査に参加し、最年少で帝国学士院賞を受賞しました。のちに檀原考古学研究所を創設し、高松塚古墳や藤ノ木古墳なども調査。関西大学では教授として、後進の指導にあたりました。狭山にも深い愛着をもち、狭山池の樋管調査や郷土史編纂などに力を注ぎました。

昭和63年、さまざまな功績が評価され、考古学者では初めて文化勲章を受賞しました。

平成3年5月7日、死去。享年93歳。

図書館では、末永先生に関する資料や著作物を 末永資料として所蔵しています。

参考資料・サイト:

- 『さやま検定公式テキストブック』
(狭山池まつり実行委員会「さやま検定委員会」)
- 『日本大百科全書(ニッポニカ)』
(ジャパンレッジ :オンラインデータベース)「末永雅雄で検索」

新着書紹介

一般書



『先生、キジがヤギに縄張り宣言しています!』
小林 朋道 著 築地書館

イソギンチャクの子どもがナメクジのように這いずりまわり、フェレットが地下の密室から忽然と姿を消す…。自然豊かな小さな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件を人間動物行動学の視点で描く。シリーズ第5弾。

『ストーリーで楽しむ「写楽」in 大歌舞伎』
浅野 秀剛 監修 東京美術

歌舞伎のストーリーを楽しみながら、芝居を観ているような臨場感で写楽の役者絵が味わえる「写楽」入門書。第1期、第2期の作品を中心に代表作60余点を掲載。

『ルナティックガーデン』
太田 忠司 著 祥伝社

世界有数の大富豪タッドが終の住処に選んだのは月。伝説的園芸家の弟子エチカは「月の庭」を作るべく、月へ向かう。不気味な警告、少女誘拐、幽霊騒動…。若き女性園芸家が立ちふさがる事件と謎に挑む。SFミステリー。

『忘れられた花園 (上・下)』
ケイト モートン 著 東京創元社

1913年、オーストラリアの港にたったひとり取り残されていた少女。名前もわからない少女をある夫婦がネルと名付けて育て上げた。21歳の誕生日に事実を告げられたネルは、その日から過去の虜となり…。

一般書そのほかのおすすめ

- 『工学部ヒラノ教授』 今野 浩 著 新潮社
- 『未来ちゃん』 川島 小鳥 著 ナナロク社
- 『点線のスリル』 軒上 泊 著 中央公論新社
- 『小夜しぐれ』 高田 郁 著 角川春樹事務所

児童書



『新幹線のたび』
コマヤスカン 著 講談社

朝6時、はるかちゃんとお父さんは、雪の新青森駅を出発しました。鹿児島のおじいちゃんの家まで、日本縦断して新幹線だけをのりついでいきます。日本中の名所を見わたせる楽しい絵本。

『たこやきようちえんこうさくだいすき!』
さいとう しのぶ 著 ポプラ社

たこやきようちえんのたこやきたちは、最近工作に夢中。ずらーっと材料を並べて、さあ始めましょう。はさみチョキチョキ、のりぺったん! さて、なにができるのかな?

『ゴールデン・バスケットホテル』
ルドウィヒ・ベームルマン 著 江國 香織 訳 BL 出版

お父さんに連れられて、ベルギーの古都にあるホテルにやってきたセレスとメリサンドふたりの女の子のまわりで起きるゆかいなできごととは…。『マドレーヌ』シリーズの作者がおくる珠玉の物語。

『できかた図鑑』
猪郷 久義 著 [ほか] 監修 PHP 研究所

自然界にあるさまざまな造形物ができたプロセス、身近な自然現象・生命現象のしくみをリアルな絵と写真で紹介。原因と結果の関係を学ぶことで、自然界をしっかりと見る観察力や科学的な見方・考え方が育ちます。

児童書そのほかのおすすめ

- 『昔のことば絵事典』 廣瀬 唯二 著 監修 PHP 研究所
- 『しっぽ。しっぽ。しっぽ。』 木曾 秀夫 著 絵 フレーベル館
- 『おべんとうんち』 石倉 ヒロユキ 著 絵 幻冬舎エデュケーション
- 『アルフレートの時計台』 斉藤 洋 著 偕成社

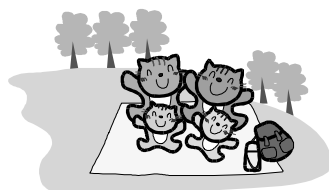
今月の資料展示

「えんそく」

こども

おべんとうもって、おやつもって
みんなでなかよく たのしいえんそく

- 「うさぎ小学校のえんそく」
- 「むしたちのえんそく」
- 「メダカのえんそく」
- 「ピクニックにいこう!」
- 「リサとガスパールの
はくぶつかん」など



「～安全を考える～」

一般

身の回りの安全について、いまいちど見直してみませんか?

『安全な食べ方』『成分表示でわかる化粧品の中身』『防犯先生の子ども安全マニュアル』など

「～非日常の世界へ～」

一般

いつもの日常を少しだけ忘れさせてくれる世界。夢かうつつか本の中か、あなたはどこへトリップする? 『世界のビーチ&リゾート』『望遠鏡でさがす宇宙人』など

4月の予約ランキング

1. 県庁おもてなし課 有川 浩
2. 花の鎖 湊 かなえ
3. 謎解きはディナーのあとで 東川 篤哉
4. ちょちょら 畠中 恵
5. 三十光年の星たち(上・下) 宮本 輝
6. ふがない僕は空を見た 窪 美澄
7. 誰でもよかった 五十嵐 貴久
8. 麒麟の翼 東野 圭吾
9. 放課後はミステリーとともに 東川 篤哉
10. 老いの才覚 曾野 綾子

予約多数の資料ですので、ご用意には時間がかかる場合があります。ご了承ください。

第4位 『ちょちょら』

困窮する多々良木藩の留守居役を拝命した新之介。金子(きんす)に伝手に口八丁、新参者にはすべてが足りない!! そして訪れた運命の日、新之介と多々良木藩に明日はくるか?

第5位 『三十光年の星たち(上・下)』

京都に住む無職の仁志は、金貸しの佐伯に借金がある。佐伯に借金返済の代わりに運転手として雇われた彼は、返済の滞る人びとへの取り立ての旅に出ることに...

第7位 『誰でもよかった』

ネット掲示板に書き込まれた犯行予告。翌日、トラックが渋谷のスクランブル交差点に突入し、惨劇の犯人は人質をとり立て籠もった。人質の救出、犯人の確保、全ては交渉人・渡瀬に託された。



館長コーナー 048

爽やかな新緑の季節となりました。閲覧室から図書館の庭を眺めると、皐月やツツジの花が咲き始め、樹木の緑も鮮やかになってきました。

前回も少し予告をさせていただきましたが、図書館の家具類をプチ・リニューアルしました。青いソファ、ベンチはいかがでしょうか。少し閲覧室が明るくなったと思います。カウンター前のOPAC、インターネットの端末台も新しくなりました。参考室の一角にAVブースも設置しました。ただいま準備中ですので、ご利用はしばらくお待ちください。

図書館家具等のハード面だけではなく、運営面においても充実したものにすべく努力をしています。

今年度の図書館事業についてはまた追って、この「館長コーナー」にてお知らせしていきたいと思っています。

私のイチオシ本!



昨年、利用者の皆様からご応募いただきました「私のイチオシ本!」紹介文の中から、いくつかご紹介します。

『ソクラテスの弁明 関西弁訳』 プラトン 著

小難しい内容でも慣れ親しんだ関西弁で読むと意味がよくわかる。自分は凡人であると証明したい男の理屈が読んで楽しい。

ペンネーム：匿名希望さん

『君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎 著

昭和12(1937)年に初出版されたが、小学校高学年の児童が「生きる」本質を懸命に悩みながら、友だちといっしょに考えていき、大人へと成長する姿を巧みに表現している。人間の本質は時代が経っても変化しない。

ペンネーム：天望怒捨忘さん



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31 休館日				

・ ・ おはなしの部屋 ・ ・
日曜日
午後 1:30 ~ 2:00

・ ・ おはなしコーナー ・ ・
水曜日
午前 11:00 ~ 11:30
木曜日
午前 11:00 ~ 11:30
土曜日
午後 3:00 ~ 3:30

雑誌紹介

39

4月1日から新しく雑誌3誌が
加わりました！『STORY』は、ファッション・ビューティ・ヘルスなどの情報が満載の、40歳前後の女性のための情報誌。『いきいき』は、50歳代からのライフスタイルを提案・応援する情報誌。『電撃文庫 Magazine』は、今勢いのあるライトノベルを読むことができる、男女問わず人気の小説誌。『STORY』『いきいき』は一般雑誌棚に、『電撃文庫 Magazine』は児童室YAコーナーにありますので、一度手に取ってご覧ください。

かし

加治 将一
(1948 ~)

しとり式
作家紹介 13

あらゆる分野の作家を
しとりで紹介していく
ミニコーナー

今回は **す** のつく作家

まさかず

小説家 建築プロデューサー。
昭和53年に渡米しロサンゼルス
で不動産関係の仕事に従事。平
成5年に帰国。15年間の米国
暮らしを経て帰国後に受けたカ
ルチャー・ショックから日本的社
会事情への批判、批評を綴った
エッセイ集『ビバリーヒルズ・コン
プレックス』を出版、執筆活動に入
る。(『作家・小説家人名事典 新訂』より)

所蔵資料：
『ビバリーヒルズ・コンプレックス』
『倒幕の紋章』『舞い降りた天皇
上・下』など

びち丸の 今月のつぶやき



事務所横に鎮座する図書館マス
コットキャラ(?)ピチアルマジロ
によるアナログ・ツイートコーナー。
毎月、いろいろ、つぶやきます。
デジタル版はありません。

5月か・・・
散歩でもしたななあ・・・

2011年4月18日のつぶやき
もしかすると図書館近辺で、散歩中の
びち丸を見かけられるかも!?

大阪狭山市立図書館

〒589-0021
大阪府大阪狭山市今熊一丁目106
TEL: 072-366-0071
FAX: 072-366-0052



携帯サイトへは
こちらからどうぞ

開館時間: 午前9時 ~ 午後8時
貸出冊数: ひとり10冊
貸出期間: 2週間
貸出延長: 予約がない場合、1回に限り2週間の延長が
可能です。貸出期間内に電話・Web・携帯
サイト・館内検索機または、カウンターで手続
きをしてください。

パスワード登録をすると、館内検索機やホーム
ページから本の予約、貸出照会、予約照会、貸出延長、
メールアドレスやパスワードの変更が可能になりま
す。登録を希望される方は、カウンターまでお越
しください。